**仕様書**

１　目的

この仕様書は、「福島県」（以下「甲」という。）が「　　」（以下「乙」という。）に委託する、福島空港定期路線利用拡大事業を円滑かつ効果的に運営するため、必要な事項を定めることを目的とする。

２　委託の目的

コロナ禍において減少した福島空港利用者数回復のため、急速に進んだ個人旅行を対象としたキャンペーンを実施し、福島空港定期路線の認知度向上及び利用促進を図ることを目的とする。

３　委託業務の内容

　　以下の条件により、福島空港定期路線を利用した個人旅行を推進する事業について、提案内容に基づき受託者が行う。

(1)福島＝伊丹、福島＝新千歳路線の搭乗者を対象に特典を付与するなど、福島からの送客・福島への誘客の双方向での利用促進キャンペーンを展開する。

　　搭乗者増の目標は２，１００名以上とする。

　(2)キャンペーン告知ウェブページ、ＳＮＳ、広報誌などの宣伝ツールを活用し、福島県内外に向け、キャンペーンの実施や福島路線のＰＲ活動を実施する。

　(3)本キャンペーンの期間中における個人客利用者数を把握し、福島空港利用の動向を分析する。

　　なお、(1)から(3)の事業実施にあたり、受託者が一部業務を再委託することは可能である。

３　委託期間

　　委託契約締結の日から令和７年３月２１日（金）まで

４　提出書類

乙は甲に対して、委託契約書で定めた書類のほか、次に掲げる書類を提出しなければならない。

（１）着手届（別記第１号様式）

（２）完了届（別記第２号様式）

（３）実績報告書（任意様式）

（４）事業に係る制作物一式

（５）その他甲が必要と認める書類

５　業務上の留意事項

（１）乙は、受託業務の遂行上必要とする資料の収集に当たり、関係機関の協力を得る必要がある場合は、予めその趣旨を甲に連絡した上でこれを行わなければならない。

（２）乙は、受託業務の執行に関して、本仕様書の内容に疑義が生じた場合は、遅滞なく甲に連絡し、指示を受けるものとする。

（３）受託業務の開始時期及び終了時期並びに受託期間内において、甲又は乙が必要と認める時期に随時打合せを行うものとする。

（４）本事業の実施にあたり、甲が必要とする関係機関への諸手続については乙が代行するものとする。

（別記第１号様式）

着　手　届

令和　　年　　月　　日

　福島県知事

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住　　　　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　商号又は名称

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者

下記のとおり事業に着手したので届け出ます。

　１　委託業務名　　福島空港定期路線利用拡大事業

　２　着　手　日　　令和　　年　　月　　日

本件担当者：

本件責任者：

連　絡　先：

（別記第２号様式）

完　了　届

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　　年　　月　　日

　福島県知事

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住　　　　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　商号又は名称

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者

　　下記のとおり業務を完了したので、届け出ます。

　１　委託業務名　　福島空港定期路線利用拡大事業

　２　完　了　日　　令和　　年　　月　　日

　３　成　果　物　　実績報告書　１部

本件担当者：

本件責任者：

連　絡　先：